



和歌山市立西和佐幼稚園
園長 藪本 みゆき

令和 4年 9月1日



蝉の大合唱から、秋の虫が奏でる豊かな音色にバトンタッチする時期になり、今日からいよいよ2学期が始まります。

夏休み中、静まり返っていた保育室には、子供たちの元気いっばいの声が聞こえ、にぎやかな1日を過ごしました。ひと夏を過ぎ一回りたくましくなった子供たち。これからは、身近な自然や環境また、友達とのかかわりを一層深めていくと思います。一人一人の日々の遊びや生活をしっかりと見守り、支援し、いろいろな感動体験を通して豊かな感性が育っていけるよう職員一同で取り組んでいきたいと思っています。

引き続き、子供たちの健康管理、安全対策には十分気を付けていきたいと考えていますので、2学期も子供たちが日々充実した生活を過ごせますよう、保護者の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



☆お知らせとお願い☆

◎創立記念日

9月1日は西和佐幼稚園の69回目の創立記念日です。

◎敬老参観 ー今年も中止しますー

今年度も、祖父母の方々に子供たちから心のこもったハガキを贈る予定にしていますので、よろしくお願いいたします。

引き続き、状況を見つつ園行事などを行っていきたく考えていますので、しばらくの間は見合すことが多くなることもあるかと思えます。9月はほとんどの行事は行いませんが、季節の移り変わりや秋を感じる環境、また、子供たちの興味関心をもてるような声掛けや支援をしっかりと行っていきたく考えています。遊びの中での子供たちの成長は見えにくく分かりにくいものだと思いますが、保護者の皆様方にも分かっていただけのように、発信できるように努めていきたく思っています。ご支援の程よろしくお願いいたします。



夏休み中に収穫したスイカ。3個と思っていたら、実は4個出来ていました。

「子供たちの思いを大切に！」
ー学期、5歳児きく組の子供たちが、クラスで話し合いを重ね、大切に育ててきたスイカが夏休みの間にすくすくと大きく育ちました。
自分たちでスイカを育てるということは、簡単なことではなく、畑づくり、苗の買い物、みんなで植えた後は、自主的に色々な事を調べて、「雌花が開花する朝十時頃までに受粉をしないと。」などと、興味深く楽しんで取り組んでいました。
その結果、立派なスイカが合計4個出来ました。そんな思いを大切にしたいと考え、登園日に親子でスイカを食べることにしました。当日は、楠木の陰でのんびりと親子でスイカを楽しむ姿が見られ、私たちもほほえましい気持ちになりました。3歳児や4歳児も、5歳児さんが育ててくれたスイカを美味しくいただきました。
この経験が次の意欲につながってけると信じています。



「おいしいね。」「そうだね。」と、聞こえてきそうです。大きくなって、今日のスイカの味を覚えてくれているかも知れませんね。
(教頭 吉岡知枝)

